

日本ケーブルテレビ連盟四国支部長として、会員による4K試験放送の実施やデジアナ変換サービスの円滑な終了に寄与するなど、四国のケーブルテレビの発展に貢献されました。

## 4K試験放送

放送サービスの高度化に向け、日本ケーブルテレビ連盟四国支部長として会員各社と連携、平成26年6月より、会員の5団体が4K試験放送を開始するなど、四国地域の関心を持つ視聴者が4Kを体験できる環境の整備につとめた。

### 【4Kとは】

現行のデジタルハイビジョン放送に比べて、縦2倍×横2倍の4倍の画素数で、さらに高精細で立体感、臨場感ある映像を実現する映像の規格。日本だけでなく諸外国でも取組が進んでいる。画素数が横3840画素×縦2160画素と横が約4000(4K)。

## デジアナ変換終了に向けて

説明会等を通じ、会員に対し世帯への周知広報を積極的に働きかけ。また、近畿管内の放送波のブルーバックを実施するにあたっては、窓口として調整を行うなど、デジアナ変換サービスの円滑な終了に寄与。



四国管内CATV事業者説明会において  
世帯への周知広報状況を説明する筒井和雄 日本ケーブルテレビ連盟四国支部 前支部長



この表示が出ている方は  
2015年3月31日以降  
テレビでご視聴できなくなります。

ブラウン管アナログ  
テレビが見られなくなる?

デジアナ  
変換ってなに?

3月31日にデジアナ変換サービスが終了します

詳細は中面をご覧ください  
※表示が出ていない方は引き続きご視聴いただけます